

萬宜地質步道

萬宜ジオトレイル

萬宜地質步道

萬宜ジオトレイル



萬宜地質步道 萬宜ジオトレイル

標尖角段 標尖角セクション
來回：~1小時 (1.5公里)
往復：~1時間 (1.5キロ)

東壩段 東壩セクション
來回：~2小時 (2.8公里)
往復：~2時間 (2.8キロ)



R2G 地質導賞團
ジオパークツアー



香港聯合國教科文組織世界地質公園
香港ユネスコ世界ジオパーク

萬宜地質步道沿途設有解說牌，介紹地質特色。遊客可以從東壩紀念碑出發，沿步道欣賞六角形岩柱、斷層、彎曲的岩柱、侵入岩牆等大自然奇觀，並於木橋步道上近距離觀賞海蝕洞。

萬宜ジオトレイルの途中には、地質の解説ボードがあります。萬宜水庫東壩の記念碑から始まり、六角柱状節理、断層、湾曲した石柱や侵入岩脈など大自然の奇観が楽しめます。さらにトレイルの終端にある遊歩道では海蝕洞に近づくこともできます。



S形六角形岩柱和侵入岩牆 S型六角柱状節理と侵入岩脈

約在1億4000多萬年前，岩柱仍處於半塑性狀態，因受到地震和區域性下沉影響而扭曲成S形。岩柱彎曲的地方就是最脆弱的部分，在地質作用下，岩柱沿此裂開，地下的岩漿沿裂縫侵入，冷卻後形成深灰色的侵入岩牆。岩牆要比周圍的岩柱年輕約4000萬歲。

約1億4000萬年前，石柱はまだ柔らかく地震と一帯の地盤沈下によってS字状に湾曲しました。湾曲部分は最も軟弱で、地質作用により亀裂が入りここにマグマが侵入し、冷却後濃い灰色の侵入岩脈となりました。この岩脈は周囲の石柱より約4000万年ほど後にできたものです。



S形六角形岩柱和侵入岩牆
S型六角柱状節理と侵入岩脈

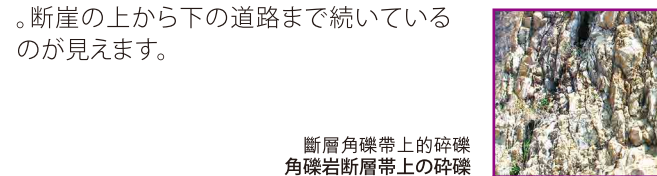


侵入岩牆
侵入岩脈

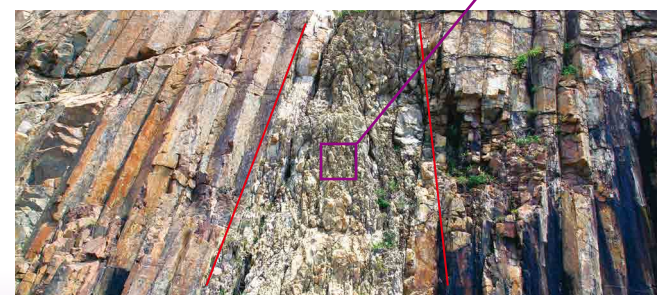
大地上的裂縫 地殼上の亀裂

地殼輕輕錯動一下，就可能引起地面強烈的大面積破壞現象。萬宜水庫東壩的斷層就是大自然的傑作。由於受到兩旁岩層劇烈摩擦，斷層上的岩石被壓碎成碎塊，形成約2米闊的斷層角礫帶，從崖壁上一直延伸至馬路下方。

地殼のわずかな動きでも地表には広範囲にわたる強烈な破壊現象をもたらします。萬宜東壩にある断層は自然が生んだ傑作で、両側の岩層の激しい摩擦により、間に挟まれた断層の岩が粉碎され、幅約2mの角礫岩の断層帯になりました。断崖の上から下の道路まで続いているのが見えます。



斷層角礫帶上的碎礫
角礫岩断層帶上の碎礫



典型的斷層角礫帶
典型的な角礫岩の断層帯

萬宜地質步道 萬宜ジオトレイル



漁農自然護理署
Agriculture, Fisheries and
Conservation Department



VOLECANO
DISCOVERY CENTRE
火山探知館



西貢區議會
Sai Kung District Council



unesco
Global Geopark



HONG KONG
GEOPARK
香港地質公園



糧船灣地質簡介

糧船湾(ハイアイランド)の概要

世界各地的岩柱大多由含硅質較低的深灰色玄武岩構成，惟香港的岩柱是富含硅質的淺色流紋質火山岩，柱狀節理主要呈五邊或六邊形。根據估計，火山岩柱的面積逾100平方公里(含海域)，露出地面的高度達100米，總厚度超過400米，平均直徑1.2米。火山岩柱擁有凝灰岩和熔岩的特徵，關於它們的成因，地質學者持有不同的看法和解釋。

世界各国の石柱のほとんどは、ケイ素の少ない濃い灰色をした玄武岩からできていますが、香港の石柱はケイ素を多く含んだ薄い色の流紋質火山岩です。柱状の節理は五角形または六角形をしています。海域を含む火山石柱の分布面積は100 km²に達し、地上に露出している部分の高さは100m、厚さは400mに達し、石柱の平均直径は1.2mです。火山石柱は凝灰岩と溶岩の特徴を持ち、どのようにできたのかは地質学者の間でもさまざまな解釈があります。

地質年代：
早白堊紀
(約1億4000萬年前)

面積：
13.43 平方公里

岩石種類：
● 凝灰岩
● 流紋岩

特色：
● 萬宜水庫
● 六角形の柱狀節理
● 斷層
● 彎曲した岩柱
● 侵入岩脈
● 海蝕地貌

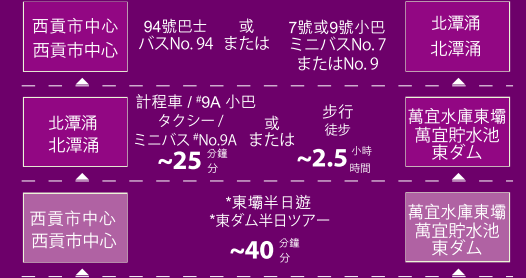
地質年代：
白堊紀前期
(約1億4000萬年前)

面積：
13.43km²

岩石の種類：
● 凝灰岩
● 流紋岩

特徴：
● 萬宜貯水池
● 六角柱状節理
● 断層
● 湾曲した石柱
● 侵入岩脈
● 海蝕地形

如何前往 行きかた

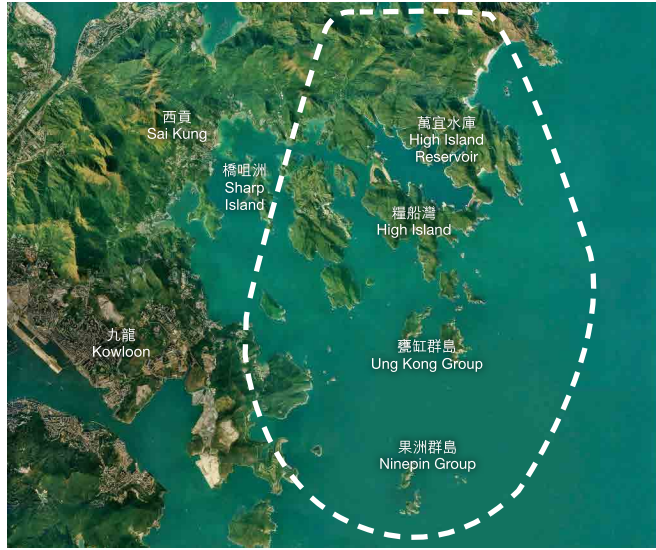


*逢星期日及公眾假期 日曜・祝日のみ (<https://www.saikungplb.com/>)
*只限星期六、日及公眾假期(農曆年初一、二除外)舉辦
土・日及び祝日(正月一日二日を除く)に限る

香港地質景點的保育，全賴我們攜手推動！

みんなで香港ジオパークの
自然環境を保護しましょう！

西貢火山岩園區地質歷史



古破火山口的推斷位置
古代カルデラがあったと推定される位置

地質學家認為，西貢火山岩園區是約1億4000萬年前(早白堊紀)該地區(即今日中國東部一帶)火山活動痕跡的典型例子。西貢曾經發生極度劇烈的火山活動，在現時香港東南面形成一個直徑超過20公里的大型火山。

連串的猛烈火山爆發噴出大量火山灰和熔岩。後來，騰空的火山崩塌及下陷，形成破火山口。大量火山灰及富含矽質的熔岩在凹坑內緩慢冷卻及收縮，最後形成壯觀的六角形火山岩柱。岩柱的分佈在西貢東郊野公園、濶西洲、吊鐘洲、甕缸群島及果洲群島等逾100平方公里範圍。

西貢火山岩園エリアの地史

地質学者たちは西貢火山岩園エリア(すなわち現在の中国東部一帯)を約1億4000万年前(白堊紀前期)に起きた火山活動の痕跡の典型的な例だと考えています。西貢ではかつて激しい火山活動が起こり、現在の香港南東部分は直径約20km以上の大型火山になりました。

たび重なる猛烈な噴火で大量の火山灰や溶岩が噴出しました。やがて空洞になった火山は陥没し巨大なカルデラになりました。大量の火山灰とケイ素を多く含んだ溶岩がカルデラ内でゆっくりと冷えて固まり、収縮して最後には壮観な六角柱状節理になりました。六角柱状節理群は西貢東カントリーパーク、濶西洲(Kau Sai Chau)、吊鐘洲(Jin Island)、甕缸群島(Ung Kong Group)、果洲群島(Ninepin Group)など100km²を超える範囲に分布しています。



發育良好的六角形柱狀節理
見事に発達した六角柱状節理

狀如管風琴的破邊洲 巨大なパイプオルガンの ようなポーピンチャウ



破邊洲海蝕柱
破邊洲の海蝕石柱

從東壩遠望海邊，花山被海浪切割成兩個部分，破邊洲就是被分割出來的一座小島，展現了一種典型的海蝕地貌——海蝕柱。破邊洲原本是花山的一部分，因長期受到海浪沖擊，最後與花山分離。其沿岸的石柱以近乎垂直的角度豎立海中，形狀就好像巨大的管風琴一樣。

東ダムの上から海を見下ろすと花山(Fa Shan)が波で二つに切り離され島になっているのが分かります。海蝕地形の典型で、かつて花山の一部だったその島は破邊洲(Po Pin Chau)と呼ばれています。長い期間激しい波の衝撃を受け最後には花山と切り離されました。島沿岸の石柱はほぼ垂直に海中に聳え立ち、その様子はまるで巨大なパイプオルガンのようです。